

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

令和元年～2年度

放課後くらぶつばさ

※2020.1/27～2/7にアンケートを実施。正職員5人、回答5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	0	・利用人数が多いと狭さを感じるが散歩に出た時間などを有効に使用できたらと思う。 ・R1、5月に一部リフォームをしたが、長期休暇時など利用人数の多い時にはスペースがないと感じることもある。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2	0	・急な利用の追加にも対応できるような職員確保と配置が可能になることが望ましい。 ・時間帯と子どもの適応力にもよる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	1	・玄関前の段差や廊下の整備をしたが、室内外での手すりや段差のバリアフリー化には至っていない。 ・手洗い時にお湯が出ると良い。 ・目の不自由な方の利用時には必ず支援員が側で声を掛けて、サポートをしている。(蛍光テープを貼る等、視覚支援の工夫) ・マット・クッションなど、衝撃に備えた配慮。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	5	0	0	・毎日、報告し合っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・評価表に限らず、保護者会や日々の連絡の中でのご意見を参考に業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	0	・外部評価を受ける機会を設けられていないため、今後は準備を進めたい。 ・第三者委員による苦情処理や改善などの指摘等はない。 ・定期的な事業報告をしていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・支援内容のレベルアップに努めていきたい。 ・年に一回以上はあり、機会があれば参加していきたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・計画作成後もその都度、状況を確認して目標の細分化や変更なども、より考慮していきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0	・学校や他のサービス、医療機関等からもアドバイスを仰ぎ、適切な支援をしていきたい。 ・新しい教材等の導入が少ない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	・月に2～3回のミーティングで改善する機会を設けている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	0	・季節感が感じられたり、児童一人一人の強みを活かしたりするプログラム編成を考慮していきたい。 ・メンバーにより固定化した方が良い所もあるが変更しにくい所もあると思う。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・日々の変化に気付いて、ノートで伝える努力をしたいと思う。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・朝礼と終礼で改善点の有無に関わらず、振り返り、共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・日誌、ケース記録をとり、改善に繋げている。 ・個別支援計画の内容に沿っているか、確認して支援をしている。